

運用報告書（全体版）

第3期

決算日 2019年1月21日

米国イノベーション・ファンド （年1回決算型）

（愛称）アメリカン・アイドル（年1回）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）（愛称：アメリカン・アイドル（年1回）」は、去る2019年1月21日に第3期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

大和住銀投信投資顧問株式会社は、関係当局の認可等を得ることを前提に、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友D Sアセットマネジメント株式会社となる予定です。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
設定日	2016年1月29日
信託期間	2016年1月29日～2026年1月20日（約10年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の中小型株に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。原則として、為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国イノベーション・ファンド（年1回決算型） ・米国イノベーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 米国イノベーション・マザーファンド ・米国の金融商品取引所に上場する中小型株を主要投資対象とします。
投資制限	米国イノベーション・ファンド（年1回決算型） ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 米国イノベーション・マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年1月20日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含まれます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 * 分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

ホームページアドレス

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

お問い合わせ先

受付窓口：（電話番号）0120-286104

受付時間：午前9時から午後5時まで（土、日、祝日除く。）

※お客様のお取引内容につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。



米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
(設定日) 2016年1月29日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 52
第1期 (2017年1月20日)	11,203	0	12.0	12,107	21.1	82.2	—	0.9	247
第2期 (2018年1月22日)	12,964	0	15.7	15,094	24.7	86.0	—	—	414
第3期 (2019年1月21日)	12,014	0	△ 7.3	14,443	△ 4.3	97.8	—	—	500

Russell 2500 グロス・インデックス（配当込み、円換算）とは、Russell 2500 グロス・インデックス（配当込み、米ドルベース）を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2018年1月22日	円 12,964	% —	15,094	% —	% 86.0	% —	% —
1月末	12,656	△ 2.4	14,817	△ 1.8	95.5	—	—
2月末	12,194	△ 5.9	14,256	△ 5.5	96.3	—	—
3月末	11,982	△ 7.6	14,073	△ 6.8	97.1	—	—
4月末	12,319	△ 5.0	14,540	△ 3.7	93.8	—	—
5月末	12,787	△ 1.4	15,182	0.6	98.2	—	—
6月末	13,034	0.5	15,443	2.3	96.5	—	—
7月末	13,100	1.0	15,624	3.5	95.3	—	—
8月末	14,267	10.1	16,800	11.3	95.7	—	—
9月末	14,575	12.4	16,989	12.6	90.1	—	—
10月末	12,734	△ 1.8	14,726	△ 2.4	96.8	—	—
11月末	12,892	△ 0.6	15,139	0.3	95.4	—	—
12月末	11,067	△ 14.6	13,108	△ 13.2	98.1	—	—
(期末) 2019年1月21日	12,014	△ 7.3	14,443	△ 4.3	97.8	—	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

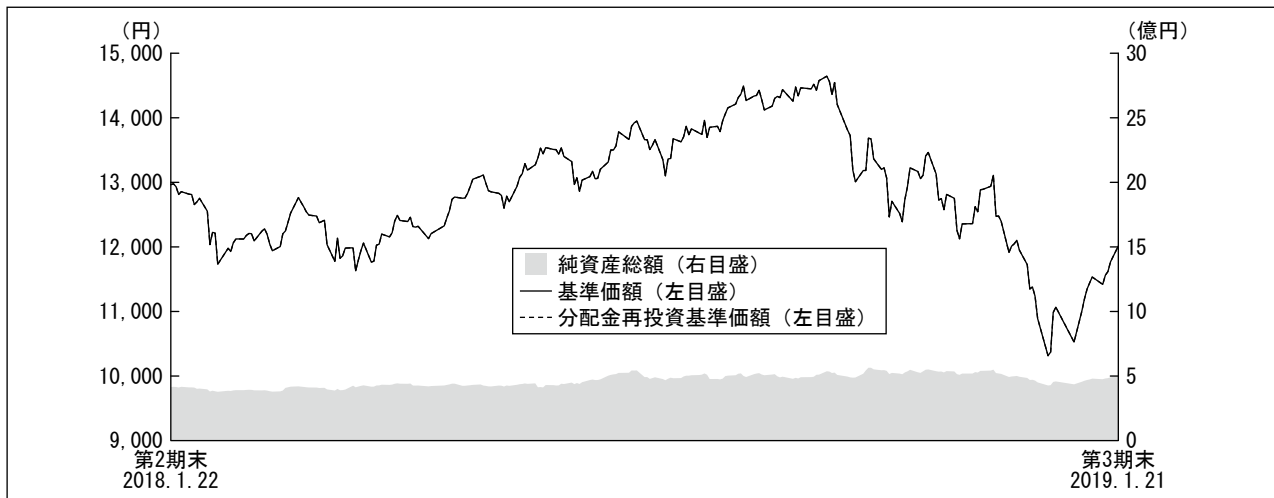
*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第3期首：12,964円

第3期末：12,014円（既払分配金 0円）

騰落率：△7.3%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、米国イノベーション・マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の中小型株に投資を行いました。

（上昇要因）

当期は、血糖値モニターの利用者が大幅に増加したデクスコム、高い再契約率に加え多数の新規顧客を獲得し売上高を伸ばしたビーバ・システムズ、アナリストが目標株価を引き上げたルルレモン・アスレティカ、顧客数の増加により期待を上回る決算を発表したゴードアディ、傘下のオンライン・サイト「match.com」や「Angie's List」が順調なIAC/インタラクティブ等が上昇し、プラスに寄与しました。

（下落要因）

当期は、新店舗コストの上昇等が嫌気されたアット・ホーム・グループ、業績鈍化観測が浮上したナイト・スイフト・トランスポーターション・ホールディングス、契約件数は順調に増加しているものの会計基準の変更に伴い表面上の業績が伸び悩んでいるヒルトン・グランド・バケーションズ、建設機械大手のキャタピラーが利益見通しを引き下げ連れ安となったケナメタル、競合企業の攻勢により契約更新率が低下しているログミーオン等が下落し、マイナスに作用しました。為替相場では円高ドル安が進行したことが下落要因となりました。

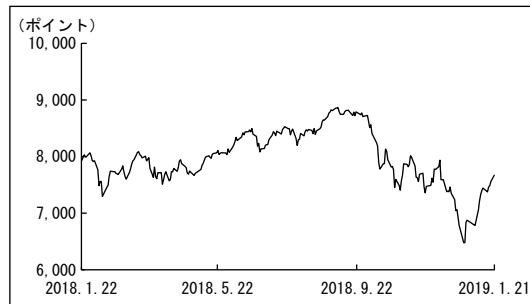
米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

【投資環境】

当期の米国株式市場は下落しました。期初に発表された雇用統計が市場予想を上回る内容だったことから利上げ加速懸念が台頭し、米国株は急落しました。過度な警戒感が後退し一旦反発した後、2018年3月にトランプ大統領が中国製品への大規模な関税賦課を命じたことで米中貿易摩擦に対する警戒感が強まり、再び下落しました。その後は、米中貿易摩擦等が相場の重石となったものの、堅調な米国景気や企業業績が下支えとなり、上昇基調で推移しました。しかし、10月に米中関係の悪化や地政学リスクが懸念され米国株は全面安となり、特に中小型株からの資金流出が顕著となりました。そして12月に、FOMC（米連邦公開市場委員会）で2018年中で4回目の追加利上げが決定され、今後の追加利上げにも消極的な姿勢を示さなかったことから、大きく下値を切り下げました。2019年に入ると、米金融当局者のハト派的な発言が好感されたことや、米中通商交渉が行われ貿易摩擦の解決に向けて期待が高まり上昇に転じ、期を終えました。

Russell 2500 グロス・インデックス
（配当込み）の推移



【ポートフォリオ】

■米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

主要投資対象である米国イノベーション・マザーファンドを期を通じて高位に組み入れ、期末の実質的な株式組入比率は97.8%としました。

■米国イノベーション・マザーファンド

当期の騰落率は、△5.4%となりました。

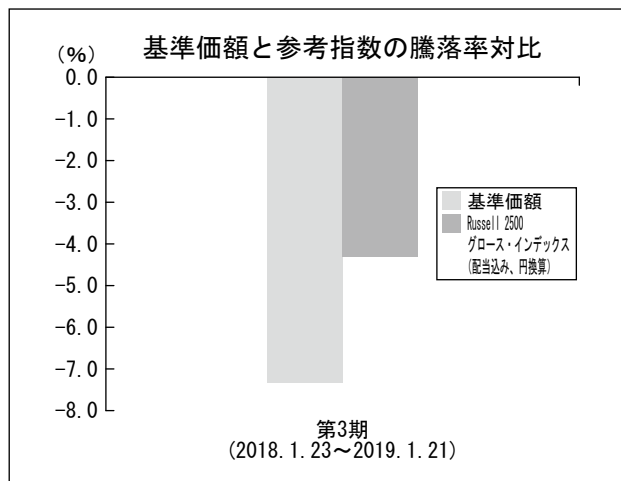
当期は、フロリダ州やテキサス州で積極的に競合企業を買収し事業を拡大しているファーストキャッシュ、遠隔医療の普及に伴い飛躍的な業績成長が予想されるテラドック・ヘルス等を新規に組み入れました。一方、時価総額が拡大し当ファンドの投資対象からはずれたルルレモン・アスレティカ、レンタル需要低下により想定した業績成長を実現するには時間を要すると考えたハーク・ホールディングス、開発中の乳がん治療薬が先行薬と比べて優位性を示さず上市の可能性が低下したイーグル・ファーマシューティカルズ等を売却しました。

米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



【分配金】

収益分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせて頂きました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第3期	
	2018年1月23日 ~2019年1月21日	
当期分配金 (円)	0	
(対基準価額比率) (%)	0.00	
当期の収益 (円)	-	
当期の収益以外 (円)	-	
翌期繰越分配対象額 (円)	2,014	

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の中小型株に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

■米国イノベーション・マザーファンド

足元の米国株式市場の調整を受けて、中小型成長株のバリュエーション（投資価値評価）は非常に割安な状態となっています。2019年も金融政策や政治動向による向かい風は予想されますが、イノベーションで新たな市場を開拓する中小型成長企業は、マクロ要因とは関係なく業績を伸ばせる余地が大きいでしょう。したがって、個別企業のファンダメンタルズ（基礎的条件）と基本的に関係のない理由で株価が値下がりする2018年12月のような局面は、絶好の投資チャンスと考えています。特に、自動運転等の普及に伴い中長期的に製品需要の増加が見込まれるにもかかわらず、米中貿易摩擦等が懸念され株価が大幅に下落した半導体関連株に注目しています。

米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年1月23日～2019年1月21日		
	金額	比率	
信託報酬	283円	2.208%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,801円です。
（投信会社）	(172)	(1.346)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(103)	(0.808)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(7)	(0.054)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	14	0.110	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(14)	(0.110)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.002	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.002)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	26	0.200	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(24)	(0.187)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.013)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.001)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	323	2.520	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2018年1月23日から2019年1月21日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国イノベーション・マザーファンド	382,227	540,274	296,814	425,799

米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2018年1月23日から2019年1月21日まで）

項 目	当 期
	米国イノベーション・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,596,541千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,573,745千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	2.56

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

利害関係人との取引状況等

（2018年1月23日から2019年1月21日まで）

<米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）>

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

<米国イノベーション・マザーファンド>

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

組入資産の明細

2019年1月21日現在

■親投資信託残高

	期首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国イノベーション・マザーファンド	308,330 千口	393,742 千口	505,644 千円

* 米国イノベーション・マザーファンド全体の受益権口数は、2,544,309千口です。

投資信託財産の構成

2019年1月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米 国 イ ノ ベーション・マザーファンド	505,644 千円	100.0 %
投 資 信 託 財 産 総 額	505,644	100.0

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=109.67円

* 米国イノベーション・マザーファンド

当期末における外貨建資産（3,254,583千円）の投資信託財産総額（3,323,999千円）に対する比率 97.9%

米国イノベーション・ファンド（年1回決算型）

愛称：「アメリカン・アイドル（年1回）」

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年1月21日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	505,644,538円
米国イノベーション・マザーファンド(評価額)	505,644,538
(B) 負 債	5,634,091
未払信託報酬	5,574,239
その他未払費用	59,852
(C) 純資産総額(A-B)	500,010,447
元 本	416,187,709
次期繰越損益金	83,822,738
(D) 受益権総口数	416,187,709口
1万口当り基準価額(C/D)	12,014円

*元本状況

期首元本額	319,653,158円
期中追加設定元本額	403,663,908円
期中一部解約元本額	307,129,357円

損益の状況

自2018年1月23日
至2019年1月21日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	△ 43,944,886円
売 買 益	22,147,063
売 買 損	△ 66,091,949
(B) 信託報酬等	△ 10,315,988
(C) 当期損益金(A+B)	△ 54,260,874
(D) 前期繰越損益金	19,578,899
(E) 追加信託差損益金	118,504,713
(配当等相当額)	(52,438,074)
(売買損益相当額)	(66,066,639)
(F) 計(C+D+E)	83,822,738
次期繰越損益金(F)	83,822,738
追加信託差損益金	118,504,713
(配当等相当額)	(52,614,167)
(売買損益相当額)	(65,890,546)
分配準備積立金	19,578,899
繰越損益金	△ 54,260,874

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

*当期中において、親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は4,210,086円です。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

(A) 配当等収益(費用控除後)	0円
(B) 有価証券売買等損益(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収益調整金	64,243,839
(D) 分配準備積立金	19,578,899
分配可能額(A+B+C+D)	83,822,738
(1万口当り分配可能額)	(2,014.06)
収益分配金	0
(1万口当り収益分配金)	(0)

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

米国イノベーション・マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年1月21日

(第3期：2018年1月23日～2019年1月21日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	米国の金融商品取引所に上場する中小型株に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	米国の金融商品取引所に上場する中小型株を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資割合には、制限を設けません。・ 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

資産運用のベストパートナー、だいwasみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)				
(設定日) 2016年1月29日	円	%			%	%	%	百万円
	10,000	—	10,000	—	—	—	—	112
第1期 (2017年1月20日)	11,486	14.9	12,107	21.1	81.8	—	0.9	663
第2期 (2018年1月22日)	13,570	18.1	15,094	24.7	85.2	—	—	2,718
第3期 (2019年1月21日)	12,842	△ 5.4	14,443	△ 4.3	96.7	—	—	3,267

Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算) とは、Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、米ドルベース) を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		Russell 2500 グロス・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)			
(期首) 2018年1月22日	円	%			%	%	%
	13,570	—	15,094	—	85.2	—	—
1月末	13,254	△ 2.3	14,817	△ 1.8	95.2	—	—
2月末	12,773	△ 5.9	14,256	△ 5.5	96.1	—	—
3月末	12,575	△ 7.3	14,073	△ 6.8	96.7	—	—
4月末	12,953	△ 4.5	14,540	△ 3.7	93.3	—	—
5月末	13,469	△ 0.7	15,182	0.6	97.4	—	—
6月末	13,749	1.3	15,443	2.3	95.6	—	—
7月末	13,876	2.3	15,624	3.5	95.3	—	—
8月末	15,116	11.4	16,800	11.3	95.0	—	—
9月末	15,472	14.0	16,989	12.6	88.9	—	—
10月末	13,544	△ 0.2	14,726	△ 2.4	96.3	—	—
11月末	13,727	1.2	15,139	0.3	94.7	—	—
12月末	11,823	△ 12.9	13,108	△ 13.2	97.1	—	—
(期末) 2019年1月21日	12,842	△ 5.4	14,443	△ 4.3	96.7	—	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：13,570円

期末：12,842円

騰落率：△5.4%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

当期は、血糖値モニターの利用者が大幅に増加したデクスコム、高い再契約率に加え多数の新規顧客を獲得し売上高を伸ばしたビーバ・システムズ、アナリストが目標株価を引き上げたルレモン・アスレティカ、顧客数の増加により期待を上回る決算を発表したゴードディ、傘下のオンライン・サイト「match.com」や「Angie's List」が順調なIAC/インタラクティブ等が上昇し、プラスに寄与しました。

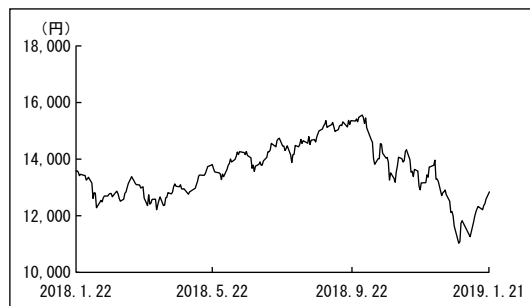
(下落要因)

当期は、新店舗コストの上昇等が嫌気されたアット・ホーム・グループ、業績鈍化観測が浮上したナイト・スイフト・トランスポーターション・ホールディングス、契約件数は順調に増加しているものの会計基準の変更に伴い表面上の業績が伸び悩んでいるヒルトン・グランド・バケーションズ、建設機械大手のキャタピラーが利益見通しを引き下げ連れ安となったケナメタル、競合企業の攻勢により契約更新率が低下しているログミーイン等が下落し、マイナスに作用しました。為替相場では円高ドル安が進行したことが下落要因となりました。

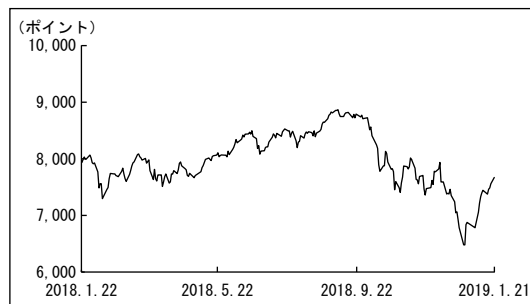
【投資環境】

当期の米国株式市場は下落しました。期初に発表された雇用統計が市場予想を上回る内容だったことから利上げ加速懸念が台頭し、米国株は急落しました。過度な警戒感が後退し一旦反発した後、2018年3月にトランプ大統領が中国製品への大規模な関税賦課を命じたことで米中貿易摩擦に対する警戒感が強まり、再び下落しました。その後は、米中貿易摩擦等が相場の重石となったものの、堅調な米国景気や企業業績が下支えとなり、上昇基調で推移しました。しかし、10月に米中関係の悪化や地政学リスクが懸念され米国株は全面安となり、特に中小型株からの資金流出が顕著となりました。そして12月に、

基準価額の推移



Russell 2500 グロース・インデックス (配当込み) の推移



米国イノベーション・マザーファンド

FOMC（米連邦公開市場委員会）で2018年中で4回目の追加利上げが決定され、今後の追加利上げにも消極的な姿勢を示さなかったことから、大きく下値を切り下げました。2019年に入ると、米金融当局者のハト派的な発言が好感されたことや、米中通商交渉が行われ貿易摩擦の解決に向けて期待が高まり上昇に転じ、期を終えました。

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、△5.4%となりました。

当期は、フロリダ州やテキサス州で積極的に競合企業を買収し事業を拡大しているファーストキャッシュ、遠隔医療の普及に伴い飛躍的な業績成長が予想されるテラドック・ヘルス等を新規に組み入れました。一方、時価総額が拡大し当ファンドの投資対象からはずれたルルレモン・アスレティカ、レンタル需要低下により想定した業績成長を実現するには時間を要すると考えたハーク・ホールディングス、開発中の乳がん治療薬が先行薬と比べて優位性を示さず上市の可能性が低下したイーグル・ファーマシューティカルズ等を売却しました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

基準価額の騰落率は、参考指数であるRussell 2500 グロース・インデックス（配当込み、円換算）の騰落率△4.3%を1.1%下回りました。

今後の運用方針

足元の米国株式市場の調整を受けて、中小型成長株のバリュエーション（投資価値評価）は非常に割安な状態となっています。2019年も金融政策や政治動向による向かい風は予想されますが、イノベーションで新たな市場を開拓する中小型成長企業は、マクロ要因とは関係なく業績を伸ばせる余地が大きいでしょう。したがって、個別企業のファンダメンタルズ（基礎的条件）と基本的に関係のない理由で株価が値下がりする2018年12月のような局面は、絶好の投資チャンスと考えています。特に、自動運転等の普及に伴い中長期的に製品需要の増加が見込まれるにもかかわらず、米中貿易摩擦等が懸念され株価が大幅に下落した半導体関連株に注目しています。

1万口当りの費用明細

項目	当 期		項目の概要
	2018年1月23日～2019年1月21日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	15円 (15)	0.109% (0.109)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.002 (0.002)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	25 (25) (0)	0.184 (0.183) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	40	0.295	
期中の平均基準価額は13,528円です。			

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年1月23日から2019年1月21日まで)

■株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	株 623,605 (3,323)	千アメリカ・ドル 34,737 (ー)	株 454,447	千アメリカ・ドル 24,654

* 金額は受渡し代金

* ()内は増資割当、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

米国イノベーション・マザーファンド

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2018年1月23日から2019年1月21日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,596,541千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,573,745千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.56

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

主要な売買銘柄

(2018年1月23日から2019年1月21日まで)

■株 式

買 柄	当 付			期 売 付			
	株 数	金 額	平均単価	買 柄	株 数	金 額	平均単価
銘	千株	千円	円	銘	千株	千円	円
EURONET WORLDWIDE INC	9.005	103,157	11,455	EAGLE PHARMACEUTICALS INC	14.801	97,594	6,593
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	7.135	95,558	13,392	XPO LOGISTICS INC	8.345	92,256	11,055
LIGAND PHARMACEUTICALS	4.005	91,813	22,924	WENDY'S CO/THE	44.975	86,252	1,917
BOINGO WIRELESS INC	31.04	89,435	2,881	WESTERN ALLIANCE BANCORP	15.727	83,451	5,306
GREEN DOT CORP-CLASS A	9.44	88,756	9,402	WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	6.69	76,633	11,454
JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	4.565	87,282	19,119	KMG CHEMICALS INC	9	76,115	8,457
RINGCENTRAL INC-CLASS A	9.42	86,313	9,162	PINNACLE FOODS INC	10.66	75,831	7,113
AZUL SA-ADR	29.62	81,308	2,745	LULULEMON ATHLETICA INC	5.422	75,558	13,935
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	9.595	80,334	8,372	JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	4.565	73,954	16,200
TREX COMPANY INC	7.94	75,803	9,547	SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	10.89	71,586	6,573

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2018年1月23日から2019年1月21日まで)

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

組入資産の明細

2019年1月21日現在

■ 外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・ドル…アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	17.5	24.25	545	59,875	資本財	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	35.61	34.66	432	47,427	半導体・半導体製造装置	
WEX INC	17.55	31.25	505	55,458	ソフトウェア・サービス	
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	62.2	—	—	—	消費者サービス	
LULULEMON ATHLETICA INC	40.22	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
GLOBUS MEDICAL INC - A	25.5	65.4	284	31,192	ヘルスケア機器・サービス	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	—	71.35	653	71,621	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DOMINO'S PIZZA INC	—	21.8	583	63,944	消費者サービス	
BRUNSWICK CORP	57.3	72.5	364	40,025	耐久消費財・アパレル	
ADVANCED ENERGY INDUSTRIES	43	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
FAIR ISAAC CORP	—	21.35	461	50,666	ソフトウェア・サービス	
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	16.41	27.96	750	82,316	ソフトウェア・サービス	
FIRSTCASH INC	—	54.6	449	49,317	各種金融	
CYPRESS SEMICONDUCTOR CORP	286.55	264.65	351	38,573	半導体・半導体製造装置	
MASIMO CORP	—	50.35	607	66,604	ヘルスケア機器・サービス	
CHEMOURS CO/THE	64.2	—	—	—	素材	
ALIGN TECHNOLOGY INC	14.37	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
PAYCOM SOFTWARE INC	42.51	34.91	475	52,160	ソフトウェア・サービス	
TRANSUNION	22.05	86.85	526	57,701	商業・専門サービス	
GODADDY INC - CLASS A	84.36	81.86	534	58,632	ソフトウェア・サービス	
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	58.25	40.2	423	46,401	ヘルスケア機器・サービス	
DIAMONDBACK ENERGY INC	36.16	33.51	358	39,282	エネルギー	
LIGAND PHARMACEUTICALS	44.78	56.98	671	73,675	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
FORTUNE BRANDS HOME & SECURI	39.35	—	—	—	資本財	
LITTELFUSE INC	22.48	23.63	442	48,569	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
LENDINGTREE INC	8.67	17.75	512	56,152	銀行	
VAIL RESORTS INC	28.59	32.79	612	67,149	消費者サービス	
GCP APPLIED TECHNOLOGIES	103.41	—	—	—	素材	
TELADOC HEALTH INC	—	59.85	373	40,944	ヘルスケア機器・サービス	
HEALTH EQUITY INC	68.15	58.8	359	39,478	ヘルスケア機器・サービス	
WESTERN ALLIANCE BANCORP	99.22	—	—	—	銀行	
FIVE BELOW	28.21	—	—	—	小売	
EAGLE PHARMACEUTICALS INC	98.51	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
YELP INC	—	75.6	274	30,071	メディア・娯楽	
MARKETAXESS HOLDINGS INC	8.19	—	—	—	各種金融	
EAST WEST BANCORP INC	76.3	—	—	—	銀行	
HERC HOLDINGS INC	58.05	—	—	—	資本財	
SPROUTS FARMERS MARKET INC	—	196.85	491	53,863	食品・生活必需品小売り	

米国イノベーション・マザーファンド

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・ドル…アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	45.5	54.55	578	63,432	ヘルスケア機器・サービス	
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	17	39.8	465	51,095	消費者サービス	
CLEAN HARBORS INC	—	89	510	55,967	商業・専門サービス	
ASHLAND GLOBAL HOLDINGS INC	58.2	67.25	525	57,682	素材	
HILTON GRAND VACATIONS INC	100.8	109.1	332	36,493	消費者サービス	
VIAVI SOLUTIONS INC	—	509.55	542	59,514	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
XPO LOGISTICS INC	67.4	—	—	—	運輸	
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	26.25	46.15	499	54,793	メディア・娯楽	
COLFAX CORP	30.7	—	—	—	資本財	
COHERENT INC	6.55	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
LUMENTUM HOLDINGS INC	34.65	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BLACK KNIGHT INC	120.3	155.7	756	82,970	ソフトウェア・サービス	
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION	73.55	—	—	—	運輸	
GARDNER DENVER HOLDINGS INC	52.95	—	—	—	資本財	
KENNAMETAL INC	59.85	148.45	555	60,872	資本財	
ROGERS CORP	12.3	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
WINGSTOP INC	5.15	32.5	220	24,219	消費者サービス	
BOINGO WIRELESS INC	—	272.5	628	68,974	電気通信サービス	
SIMPLY GOOD FOODS CO/THE	—	319.95	652	71,546	食品・飲料・タバコ	
RINGCENTRAL INC-CLASS A	—	92.75	846	92,818	ソフトウェア・サービス	
KAR AUCTION SERVICES INC	—	69	358	39,289	商業・専門サービス	
MKS INSTRUMENTS INC	—	34.9	258	28,384	半導体・半導体製造装置	
FORWARD AIR CORP	—	50.8	300	32,920	運輸	
VERSUM MATERIALS INC	—	118.4	358	39,331	半導体・半導体製造装置	
STRATEGIC EDUCATION INC	—	41.1	457	50,149	消費者サービス	
LIVE NATION ENTERTAINMENT IN	—	69.85	377	41,397	メディア・娯楽	
INTERXION HOLDING NV	86.11	85.01	505	55,434	ソフトウェア・サービス	
HEICO CORP-CLASS A	70.1	77.38	499	54,795	資本財	
LHC GROUP INC	—	10.85	111	12,278	ヘルスケア機器・サービス	
LOGMEIN INC	45.57	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
MEDIDATA SOLUTIONS INC	9.9	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
TREX COMPANY INC	—	71.35	499	54,829	資本財	
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	—	64.7	368	40,452	資本財	
DEXCOM INC	—	42.3	632	69,362	ヘルスケア機器・サービス	
WENDY'S CO/THE	170.05	—	—	—	消費者サービス	
HEXCEL CORP	53.01	81.06	504	55,312	資本財	
IAC/INTERACTIVECORP	—	32.95	659	72,276	メディア・娯楽	
EURONET WORLDWIDE INC	60.45	103.8	1,172	128,636	ソフトウェア・サービス	
GREEN DOT CORP-CLASS A	—	80.1	636	69,810	各種金融	
II-VI INC	61.5	68.1	234	25,669	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CIENA CORP	—	66.75	256	28,183	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
HASBRO INC	—	42.3	375	41,217	耐久消費財・アパレル	

米国イノベーション・マザーファンド

銘柄	期首（前期末）	当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ・ドル…アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円
KMG CHEMICALS INC	48.95	—	—	—
COOPER COS INC/THE	10.9	24.25	653	71,708
TRIMBLE INC	79.8	—	—	—
VISTEON CORP	32	—	—	—
INTERNATIONAL GAME TECHNOLOG	87.85	—	—	—
AZUL SA-ADR	—	147.9	430	47,249
合 計	株 数、金 額 銘柄数<比率>	3,134.99 58銘柄	4,859.8 59銘柄	28,815 —
				3,160,182 <96.7%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率

投資信託財産の構成

2019年1月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	3,160,182	95.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	163,817	4.9
投 資 信 託 財 産 総 額	3,323,999	100.0

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=109.67円

* 当期末における外貨建資産（3,254,583千円）の投資信託財産総額（3,323,999千円）に対する比率 97.9%

米国イノベーション・マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年1月21日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,352,599,928円
コーポレートローン等	148,086,291
株式(評価額)	3,160,182,010
未収入金	44,324,447
未収配当金	7,180
(B) 負 債	85,292,543
未払金	85,242,448
未払解約金	50,000
その他未払費用	95
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,267,307,385
元 本	2,544,309,707
次期繰越損益金	722,997,678
(D) 受 益 権 総 口 数	2,544,309,707口
1万口当り基準価額(C/D)	12,842円

*元本状況

期首元本額	2,003,460,360円
期中追加設定元本額	2,414,223,123円
期中一部解約元本額	1,873,373,776円

*元本の内訳

米国イノベーション・ファンド(年4回決算型)	2,150,566,880円
米国イノベーション・ファンド(年1回決算型)	393,742,827円

損益の状況

自2018年1月23日
至2019年1月21日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	13,953,120円
受 取 配 当 金	13,995,635
受 取 利 息	296
支 払 利 息	△ 42,811
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 297,368,932
売 買 益	336,267,806
売 買 損	△ 633,636,738
(C) そ の 他 費 用	△ 5,000,637
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 288,416,449
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	715,285,275
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 734,658,297
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,030,787,149
(H) 計 (D+E+F+G)	722,997,678
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	722,997,678

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments